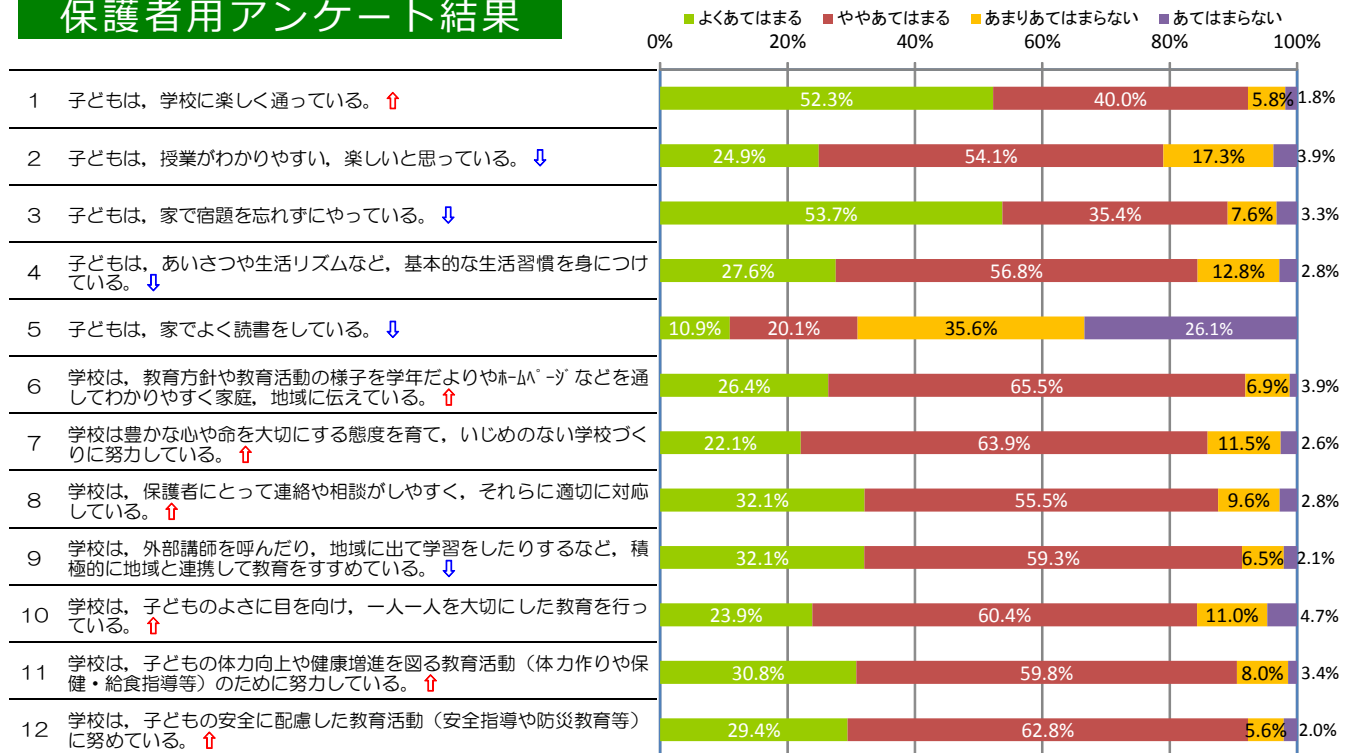




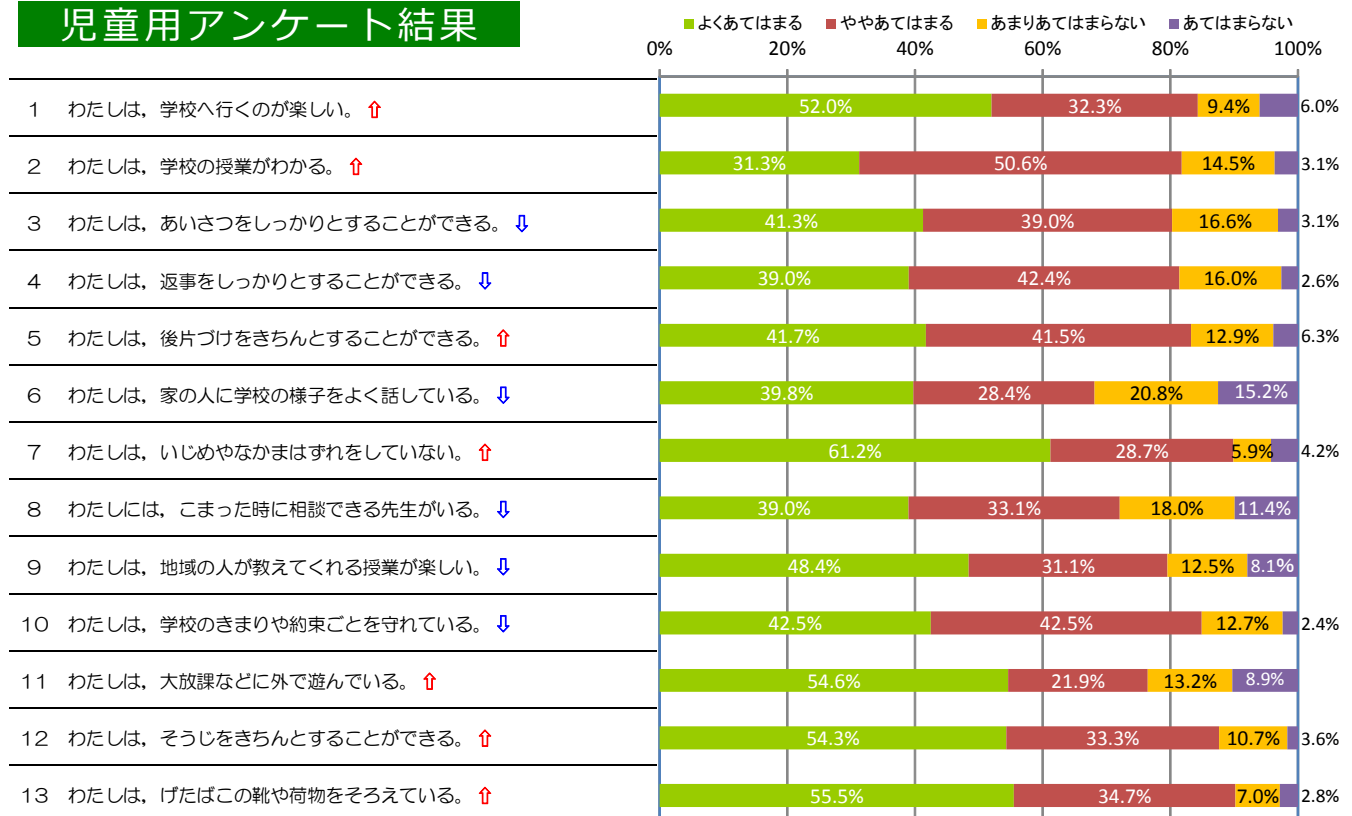
平成29年3月1日

<http://www.yokogawa-e.ed.jp/>

保護者用アンケート結果



児童用アンケート結果



アンケート結果について

今回のアンケート結果と前回7月に実施したアンケート結果と比較して肯定的な回答「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計の割合が増えた項目

【保護者アンケート】 1・6・7・8・10・11・12
【児童用アンケート】 1・2・5・7・11・12・13

★保護者アンケートの結果から、昨年度の同アンケートでマイナス評価であった「学校への連絡や相談のしやすさと適切な対応」や「一人一人のよさを大切にされた教育活動の推進」に高い評価をいただきました。今後も「児童やその家庭の気持ちに寄り添った学校」であり続けることや「児童の特性や長所を生かすことのできる指導」の充実を図っていきます。

★保護者アンケートでは、マイナス評価となっている項目は、7月の結果より-0.7ポイント~-1.4ポイントで推移していて大きなマイナス評価項目はありませんでした。しかし、「子どもは家でよく読書をしている」が前回より-1.4ポイントであり、肯定的な回答がわずか32.2%に止まっています。読書離れは全国的な傾向ですが、本校の子どもたちも例外ではないようです。読書は想像力や考える力を身につける大切なものです。学校では火曜日から金曜日の朝の読書タイムや、市図書館職員、教員による読み聞かせなどを通して本を読む楽しさを実感させる指導を継続していきますが、ご家庭でも本に親しむことのできる環境をつくっていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

★児童用アンケートの結果からは、「げたばこの靴や荷物をそろえている」「いじめやなかまはずれをしていない」「そうじをきちんとすることができる」などの項目がよい評価となりました。しかし、前回よりもマイナスとなった項目に「こまったときに相談できる先生がいる」の肯定的回答が72.1%、「家の人に学校の様子をよく話している」の肯定的回答が68.1%と、子どもたちの思いが打ち明けにくい環境になっている傾向も見えます。子どもの声によく耳を傾け、何でも話せる雰囲気をつくっていきます。

保護者の皆様からのご意見・ご要望について

アンケート結果については、教育活動の反省資料として受け止め、来年度の教育実践に生かして参ります。今後とも保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

改善すべきご意見やご要望、教育活動に対するご提言を多数いただきました。また、とても励みになる好意的なご意見もいただきました。学校運営支援協議会やPTA運営委員会等からいただいたご意見も踏まえて、学校教育の改善に努めていきます。

内容によっては保護者の方の中でも意見が異なるもの、また、変更すると新たな問題が生まれてくるものもあります。すべての方が満足される改善はできないものもありますので、その点につきましてはご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご意見と今後の対応について

今回のご意見	今後の対応
○よい授業は先生同士で共有してほしい。子どもたちが一生懸命考えたり、答えが分かって喜んだりするようすを見て授業を進めてほしい。先生からの一方通行の授業ではなく、先生がきちんと見てくれていると子どもたちが実感できるようにしてくれるとよい。	⇒本校では本年度より、児童のだれもが楽しく「わかる・できる」授業をめざして、「ユニバーサルデザインの視点」を取り入れた授業改善を進めています。担任の授業力、指導力の向上のため、全職員で授業研究にも取り組んでいます。一人一人を大切にしたい楽しい学習活動ができるように全力で取り組んでいきます。また、学習内容に学級差がでないよう、学年内の打ち合わせをしっかりとっていきます。
○横川祭りで、毎年PTAの企画（プラバン、ビーズなど）に人気集中し、子どもたちの企画に人が集まらないのが残念だと思っていたが、本年度は緩和されたと思う。それでもPTAの企画が人気だった。	⇒プログラムの色を変えたり、児童への事前の指導に時間をかけたりしましたが、まだまだ不十分な点もありました。 ⇒高学年は、自分たちで横川祭りを「つくる、みせる、もてなす」という目標を達成できました。保護者、PTAの皆さんの思い、地域の皆さん、ブラジル領事館のご協力により成功できたと考えています。横川祭りも時代とともに少しずつ変化していきます。ご理解とご協力をお願いします。